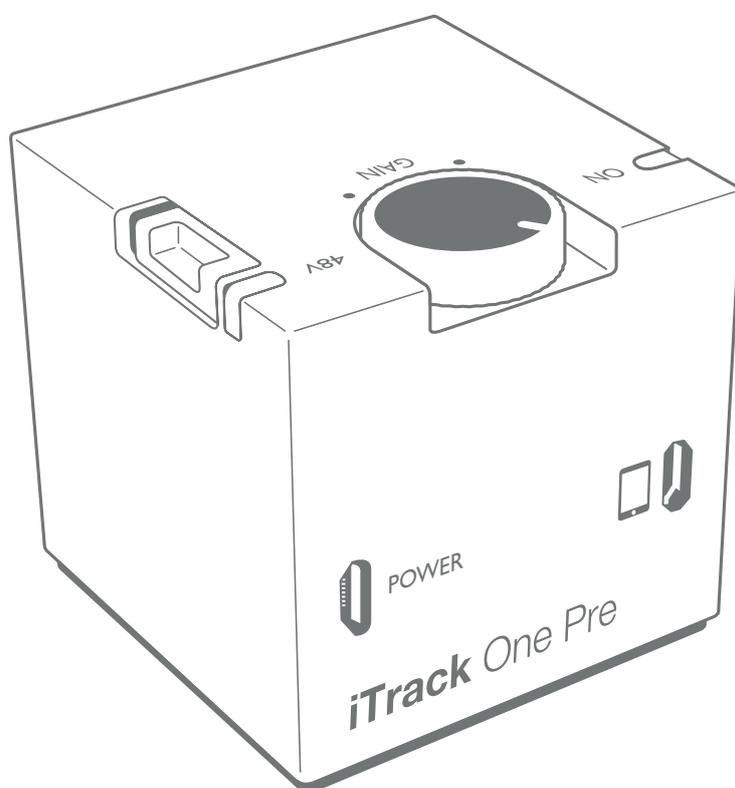


iTrack One Pre

ユーザーガイド



目次

概要	3
はじめに	3
製品の互換性	3
特徴	4
同梱物	4
各部の名称と特徴	5
トップビュー	5
フロントビュー	6
リアビュー	6
iTrack One Pre の使用	7
電源に関する注意事項	7
アプリでのオーディオセットアップ	8
マイクおよび/または楽器のレコーディング	9
GarageBand と iTrack One Pre の使用	11
性能仕様	14
物理的特性と電気的特性	14
トラブルシューティング	15
著作権表示と法定通知	15

概要

はじめに

iTrack One Pre のユーザーガイドをダウンロードいただきありがとうございます。本製品を楽しみにご購入されたことかと思えます。iTrack One Preは、Focusrite 史上最もコンパクトなインターフェースです。いつでもどこでも、マイクや楽器を最大 96 kHzのサンプルレートと 24bitの解像度で、iPhone® または iPad® に Focusrite オーディオオリティでレコーディングすることができます。iTrack One Pre は GarageBand、Cubasis、その他ほとんどの iPhone/iPad 用レコーディングアプリと互換性があるため、アプリケーション内蔵のソフトウェアインストゥルメントにボーカルや生楽器の演奏を追加することで、創造性が広がることでしょう。

本ユーザーガイドでは、iTrack One Pre を理解する上で必要な説明を行なっています。デジタルレコーディングに慣れていない方も、本製品の全ての可能性を知るために、是非お読みください。必要な情報が見つからない場合、一般的なテクニカルサポートの問い合わせに対する包括的な解決策を提供している以下のリンク先 <http://www.focusrite.com/answerbase> を参照してください。

製品の互換性

iTrack One Pre は、Lightning コネクタを備えた Apple®iPhone または iPad の全てのモデルと互換性があります。現時点での該当モデルは以下の通りです：

- iPhone SE
- iPhone 6s
- iPhone 6s Plus
- iPhone 6 Plus
- iPhone 6
- iPhone 5s
- iPhone 5c
- iPhone 5
- iPad Pro (12.9 インチ)
- iPad Pro (9.7 インチ)
- iPad Air 2
- iPad Air
- iPad mini 4
- iPad mini 3
- iPad mini 2
- iPad mini
- iPad (第 4 世代)
- iPod touch (第 6 世代)
- iPod touch (第 5 世代)

特徴

iTrack One Pre では、iPhone や iPad (iOS デバイス) にマイクや楽器を接続することができ、iOS デバイスから電源供給を行えます。入カソケットの信号は、Lightning コネクタを介して iOS デバイス上のオーディオレコーディングアプリにルーティングされます。ヘッドフォンをデバイスに接続することで、通常通りの方法でレコーディングをモニタリングすることができます。

iTrack One Pre には、Focusrite 伝統のアナログマイクプリアンプのデザインが採用されています。そのサウンドクオリティに加え、48V のファンタム電源を供給するため、スタジオクオリティのコンデンサマイクを使用することができます。コンボ入カソケットでは、高出力ピックアップのエレキギターやベースを直接接続できるようになっています。

iTrack One Pre はできるだけ使いやすいように設計されているため、1つのゲインコントロール、1つのスイッチ、2つの LED のみを備えています。付属の Lightning ケーブルを使用して iOS デバイスに接続し、マイクや楽器を入力部に接続し、ゲインを調整してレコーディングを開始します - 必要な準備は、これだけです。

iTrack One Pre の底面にはマイクロサクシオン技術を使用した特別素材が施されています。デスクトップのような平らで滑らかな表面に吸着することで、レコーディング中に本体が動いてしまうのを防ぎます。蓄積された汚れや毛羽によって時間の経過とともに粘着力を失ってしまった場合には、湿った布で拭くと良いでしょう。

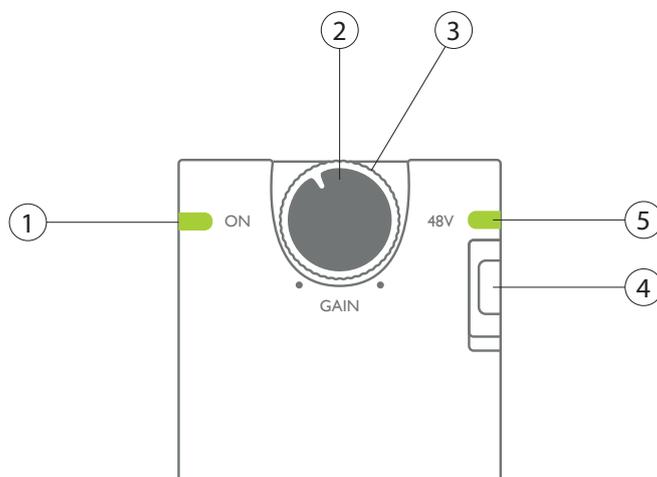
同梱物

iTrack One Pre には以下の付属品が含まれています：

- "Getting Started ブックレット" (英語)
- Micro USB - Lightning ケーブル (赤)
- Micro USB - USB A タイプケーブル (黒、外部電源接続用)
- 保護バッグ

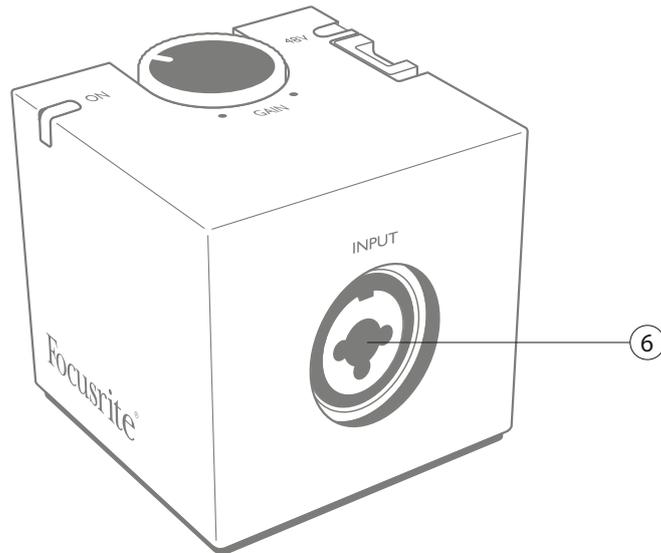
各部の名称と特徴

トップビュー



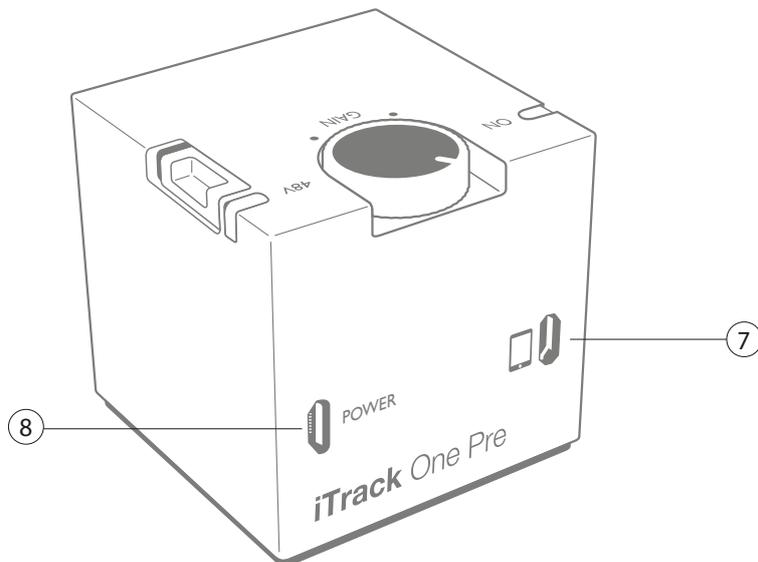
1. **ON** - iTrack One Pre を iOS デバイスに接続したら、使用するレコーディングアプリを開きます：数秒後にこの緑色の LED が点灯し、通信が正しく確立されたことを示します。
2. **GAIN** - LED halo [3] が赤く点灯しないようレコーディングレベルを調整します。
3. ゲイン halo LED - **GAIN** ノブに搭載されており、信号の存在を示すために緑色に点灯し、レベルが 0 dBFS に達すると赤に変化しクリッピングを示します。クリップレベルに達すると、それが一瞬のピーク部分のみであっても LED が 1 秒間赤く点灯するためレベルが高すぎたことが確認できます。
4. ファンタム電源スイッチ - ラッチングスイッチであり、48V ファンタム電源が必要なマイク（コンデンサまたはアクティブリボンタイプ）を使用する場合、ON に設定する必要があります。
5. **48V** - ファンタム電源がオンにされ、マイクが正常に動作している場合に、LED が緑色に点灯します。LED が赤に変化した場合、iTrack One Pre が「制限モード」に切り替わったことを示し、マイクに供給されるファンタム電源の電圧が低減されたことを意味します。この場合マイクが正常に動作しない可能性があり、iTrack One Pre に外部 USB PSU から電源を供給する必要があります。詳しくは、“電源に関する注意事項” ページ 7) を参照してください。

フロントビュー



6. **INPUT** – コンボ XLR 入力ソケット。XLR プラグを使用してマイクを接続したり、または 1/4 インチ TS (アンバランス) ジャックを介して楽器を接続します。このソケットは 1/4 インチ TRS ジャックを介したバランスソースでは機能しません。

リアビュー



7.  デバイス接続 – iOS デバイスに接続するための USB Micro B ソケット。iTrack One Pre 付属の赤いケーブルを接続します。このケーブルのもう一方には、互換性のある iPhone または iPad に接続するための Lightning コネクタが備わっています。
8. **POWER** – この USB Micro B ソケットを使用することで、家庭用 USB アダプタ (例: iPhone 充電器) から iTrack One Pre に電力供給を行えます。iTrack One Pre 付属の黒いケーブルを接続します。このケーブルのもう一方には、標準 USB A タイプのプラグが備わっています。コンデンサマイクを使用している際に、**48V LED [5]** が赤色に点灯する場合、または iOS デバイスのバッテリーが少ない場合 (ただし、この方法でデバイスは充電されません)、外部電源を使用する必要があります。

ITRACK ONE PRE の使用

電源に関する注意事項

iTrack One Pre はバッテリーや別途の電源を必要としませんが、次の事項をよくお読みください。

本体使用時には、接続されている iOS デバイスから電源が供給されます。iTrack One Pre はアクティブなデバイスであるため、iOS デバイスのバッテリーはそれだけで使用する場合よりも速く低下しますが、それによって問題は発生しません。レコーディングを開始する前に、デバイスに十分な量の電力が充電してあることを常に確認してください。

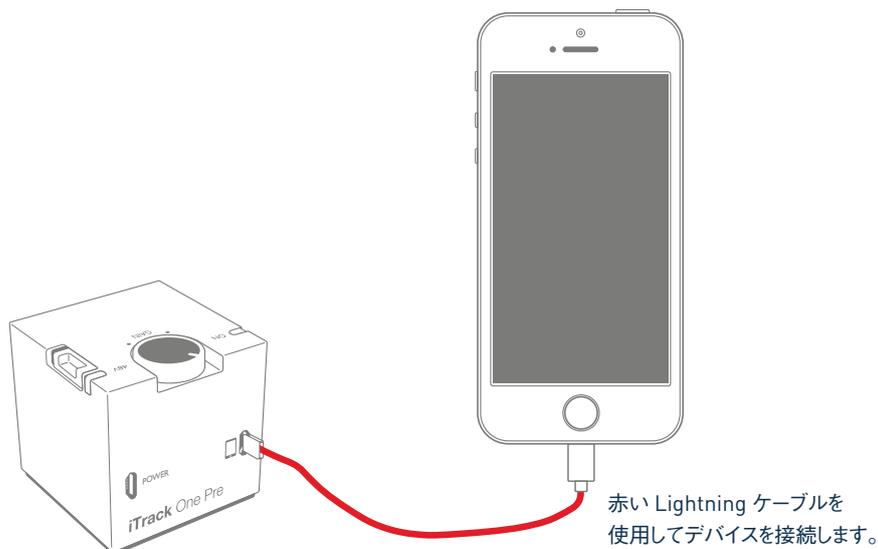
iTrack One Pre はコンデンサマイクに 48 V のファンタム電源を供給することもできます。コンデンサマイクは電源自体を消費するため、バッテリーを消耗する速度にさらなる影響を及ぼすことにご注意ください。現代のコンデンサマイクの多くは直ちに動作しますが、一部の古いスタジオマイクやプロフェッショナル用スタジオマイクでは、iOS デバイスから iTrack One Pre に供給できるものよりも多くの電流が必要になる場合があります。その場合、**48V**のステータス LED が緑色から赤色に変わるため、該当するケースかどうかわかります。この場合、付属の USB ケーブルを使用して、標準の家庭用 USB 電源アダプタ（例：iPhone 充電器）から iTrack One Pre に電源を供給することができます。

注意:外部 USB PSU を使用して iTrack One Pre に電源供給を行っても、iOS デバイスのバッテリーは充電されません。

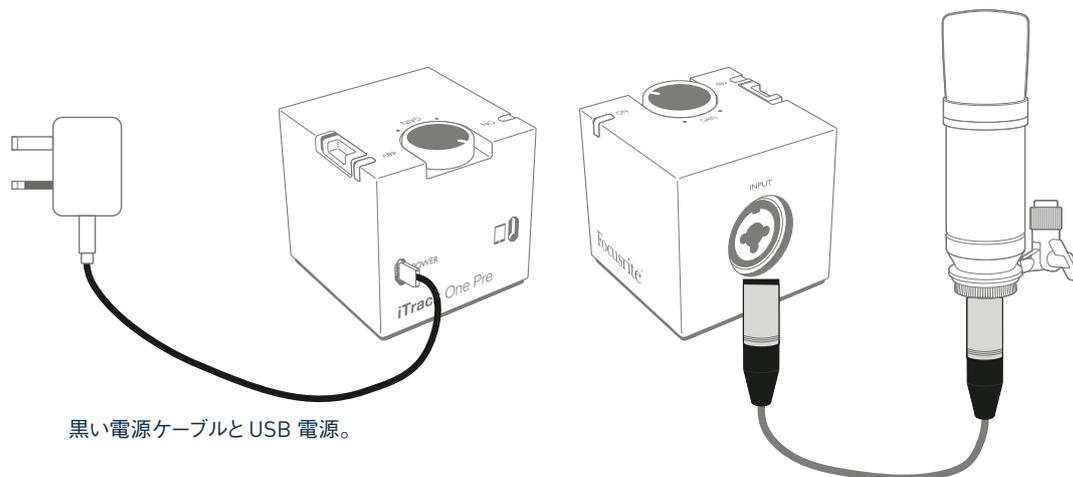
まとめ：

- iTrack One Pre は、通常 iPhone または iPad から電源を供給することができます。
- 次の場合のみ、外部 USB 電源を使用してください：
 - コンデンサマイクを接続している際に、48V LED が赤く点灯している場合
 - iPhone または iPad のバッテリーが少ない場合

iOS デバイスから iTrack One Pre への電源供給。



スタジオクオリティのコンデンサマイクを使用するために、
iTrack One Pre に外部 PSU を使用。



アプリでのオーディオセットアップ

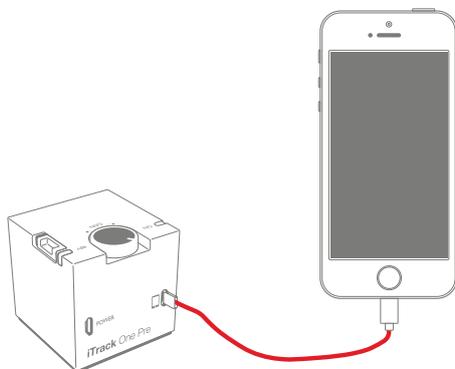
iTrack One Pre は、現時点で以下を含む Core Audio iPad アプリに対応しています：

- Impact by Focusrite（当社純正レコーディングアプリ）
- GarageBand
- Cubasis
- Auria

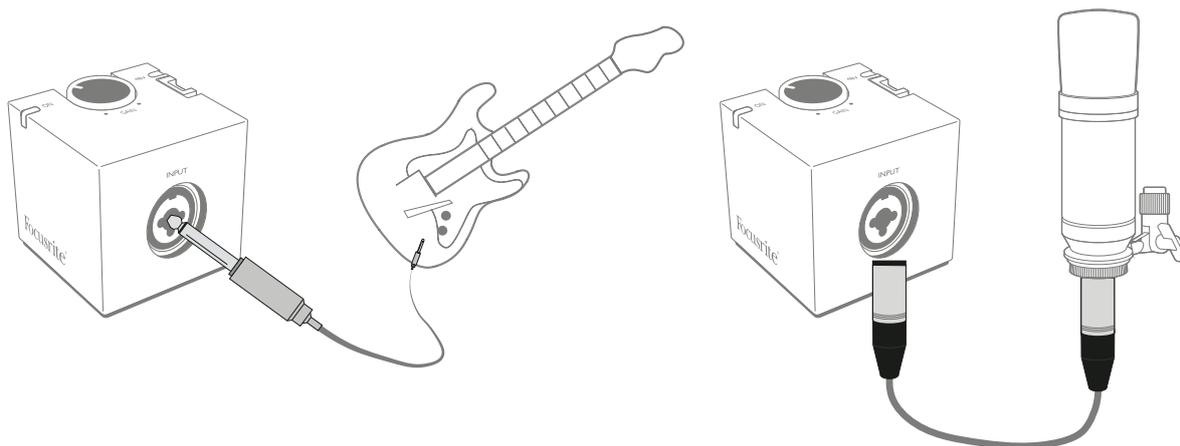
使用するレコーディングアプリに関わらず、iOS デバイス が正しく接続されると入力信号、つまりレコーディングを行う信号が iTrack One Pre から出力されます。ほとんどのアプリではこれが完全に自動で行われるため、コンピュータベースの DAW アプリケーションとは異なり、セットアップの必要はありません。レコーディングアプリが iTrack One Pre を入力ソースとして自動的に選択しない場合、アプリのヘルプファイルを参照して手動で選択する方法を確認してください。

マイクおよび/または楽器のレコーディング

付属の赤い Lightning ケーブルを使用して iTrack One Pre を iOS デバイスに接続し、デバイス上でレコーディングアプリを開きます。緑色の **ON** LED が数秒後に点灯し、2つのデバイスの通信が正しく行われていることを示します。



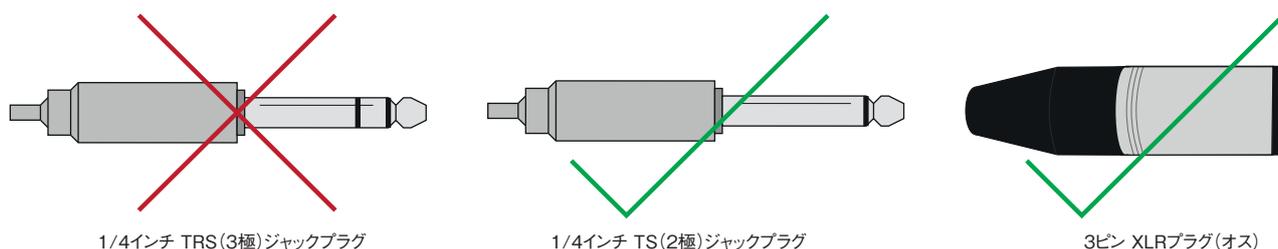
ここで、オーディオソースを接続します。コンビタイプの **INPUT** ソケットでは、マイクや楽器（ギターやベース）からの信号を受け取ることができます。



注意：キーボードやドラムマシンなど一部の電子楽器も iTrack One Pre で正常に動作する場合がありますが、特定の楽器に対する動作保証はありません。また iTrack One Pre はモノデバイスであるため、楽器をプログラミングする際は、この点を考慮する必要があります。

マイクは3ピン XLR プラグ（大体マイクケーブルの一方に備わっています）を介して接続します。マイクの動作にファンタム電源が必要な場合（すなわちコンデンサまたはアクティブリボンマイクの場合）、マイクを接続した後にファンタム電源をオンにします。全て正常に動作している場合、**48V** LED が緑色に点灯します。赤く点灯した場合、iTrack One Pre が制限モードになっており、ファンタム電源の電圧が低減されます。この場合、付属の黒い USB ケーブルを使用して iTrack One Pre を外部 USB 電源に接続してください。

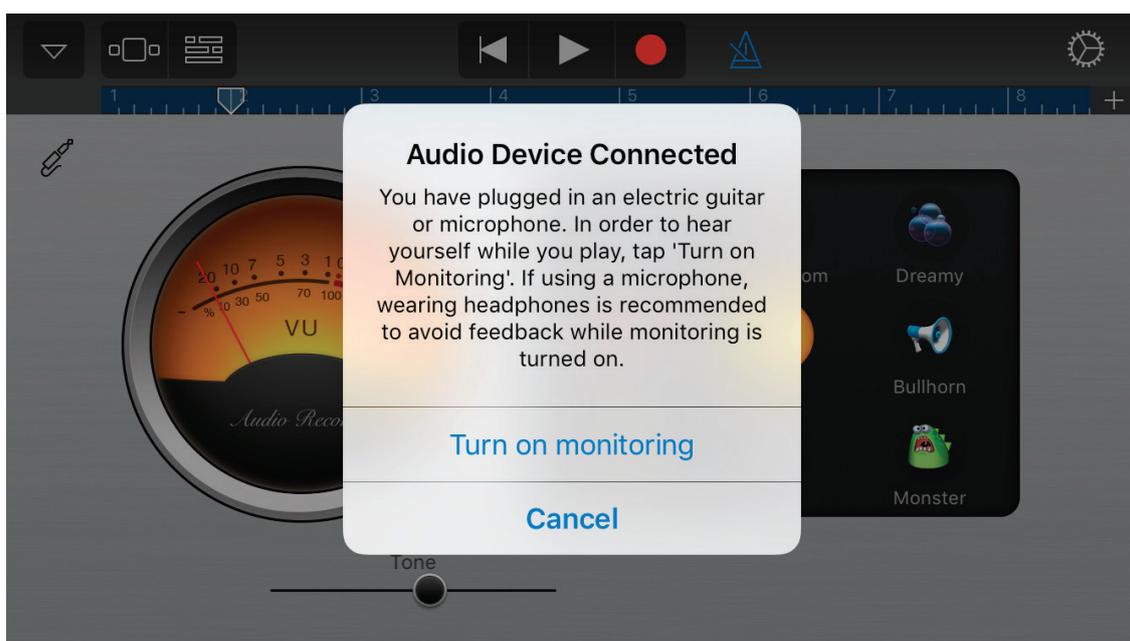
楽器には 1/4 インチ (6.35 mm) TS (2 極) ジャックプラグを使用します。iTrack One Pre に TRS (3 極) ジャックは使用しないでください。



INPUT ソケットに XLR プラグを差し込むと、iTrack One Pre がマイクプリアンプとして構成され、マイクに必要なゲインが高くなります。XLR プラグを使用してより高いレベルの信号を接続した場合、ディストーションが生じやすくなるためご注意ください。

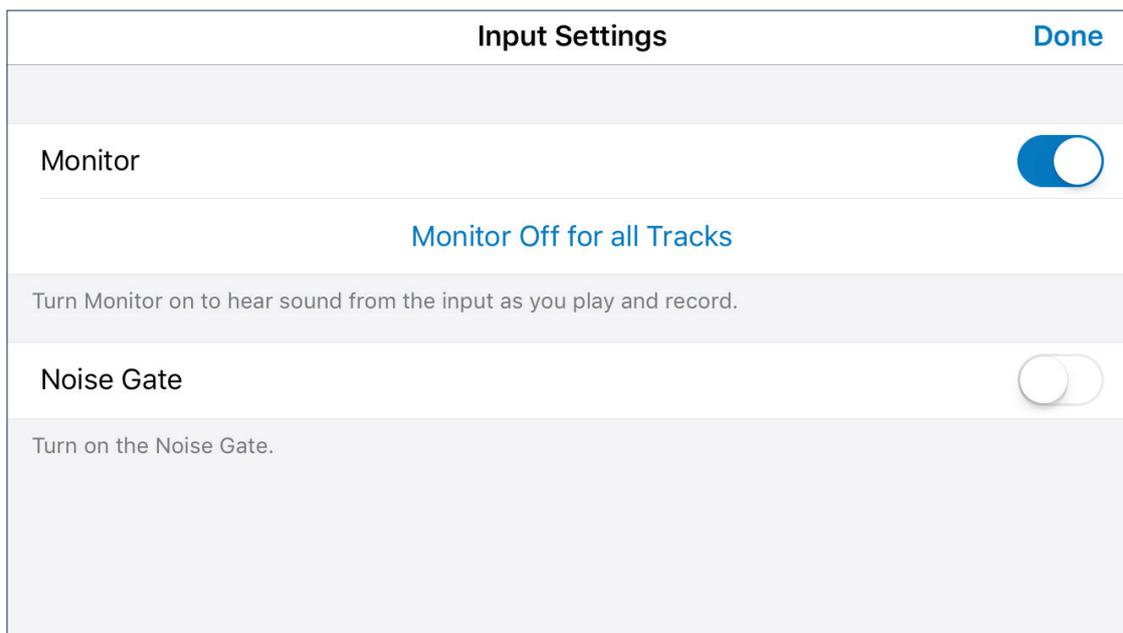
GAIN コントロールには、信号レベルを示す halo LED が内蔵されています。マイクまたは楽器を使用しながら **GAIN** を緑色に点灯するまで右に回します。LED は、演奏したり歌ったりしている間ほとんどの場合緑色に保たれますが、それが合間合間に消えても問題はありません。赤に変わった場合ゲインが高過ぎるため、多少下げる必要があります。レコーディング内で最大音量に達する部分を演奏してみて、ゲイン halo が赤くならないことを確認することで、適したゲインレベルをテストすることができます。

レコーディングアプリでは、iOS デバイスのヘッドホン出力に接続されたヘッドフォンを使って、録音中の音声をモニタリングすることができます。ヘッドフォンが接続されると iPad または iPhone が通常内蔵スピーカーを無効にするようオーディオセットアップを再設定します。iTrack One Pre の緑色の **ON** LED が一時的に消えてしまうことがありますが、これは正常な動作です。そして、次のようなメッセージが表示されます：



Garageband からのスクリーンショット

また、ジャックプラグのアイコンをタッチして入力設定ページを開き、モニタリングを ON に選択することも可能です。



Garageband からのスクリーンショット

注意：レコーディングをモニタリングする際には、3 極 (TRS) プラグが備わったヘッドフォン (ヘッドセットマイク無し) のみを使用してください。4 極 (TRRS) プラグを備えたヘッドフォン/マイクセットを接続すると、iOS デバイスはヘッドセットマイクをオーディオソースとして使用するように再設定を行い、iTrack One Pre より優先されます。

GarageBand と iTrack One Pre の使用

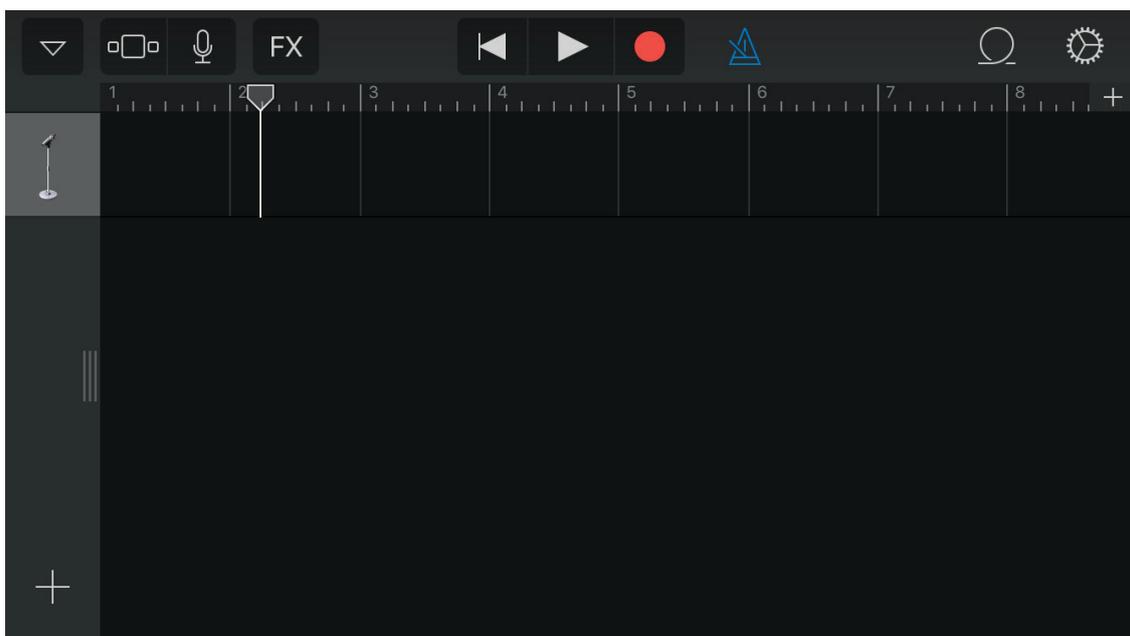
GarageBand は iOS デバイスで使用する、最も人気のあるレコーディングアプリの 1 つです。アプリ一つで作曲を行える便利なツールで、内蔵されている様々なバーチャルインストゥルメントを使用して楽曲を制作することができます。そして iTrack One Pre を使用することで、ボーカルと/または生演奏の楽器を加えることができます。

注意：本ガイドでは GarageBand の操作手順について完全には言及されていないため、アプリケーションに付属されている完全なヘルプファイルを参照してください。

以下の手順に従って、iTrack One Pre を GarageBand にルーティングします。

1. 付属の Lightning ケーブルで iOS デバイ스에 iTrack One Pre を接続し、GarageBand を開きます。
2. 上記のように iTrack One Pre の入力にオーディオソース (マイクまたは楽器) を接続し、iOS デバイスのヘッドフォンソケットにヘッドフォンを接続します。
3. GarageBand と連動させたい楽曲を開きます。

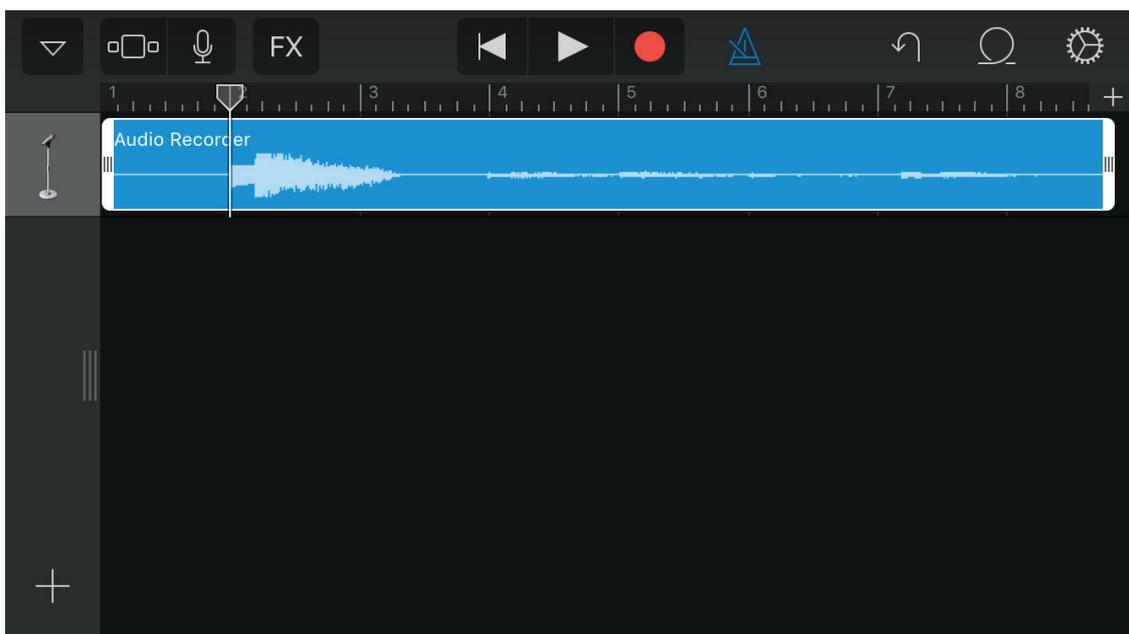
- 画面左下の「+」ボタンをタップし、マイクや楽器の使用に応じて、**Audio Recorder** を選択してボーカルトラックを作成したり、**Guitar Amp Track** を選択して使用するアンプのモデルを選択し、ギタートラックを作成します。



- ジャックプラグのアイコンをタップして、入力設定を開きます（アプリを開いた際にこのページを開くよう通知される場合があります）。上記のように、モニターをオンにします。
- 入力設定画面を閉じ、赤い「Record」ボタンをタップして録音を開始します。



7. 前述のように、任意のレコーディングレベルを得られるまで **GAIN** コントロールを調整します。



その他のレコーディングアプリを使用する場合にも、似たような手順を踏む必要があります。詳細については、アプリケーションのヘルプファイルを確認してください。

性能仕様

サンプルレート	
対応サンプルレート	44.1 kHz、48 kHz、96 kHz
マイク入力	
周波数特性	20 Hz - 20 kHz ± 1 dB
ダイナミックレンジ	90 dB
THD+N	0.008% [-82 dBFS]
ノイズ EIN	-123 dBu
最大入力レベル	2.5 dB ± 0.5 dB
ゲインレンジ	-3 ~ +47 dB
入力インピーダンス	3 Ω
ライン入力 (アンバランス)	
周波数特性	20 Hz - 20 kHz ± 0.5 dB
ダイナミックレンジ	90 dB
THD+N	0.02% [-72 dBFS]
最大入力レベル	12 dB
ゲインレンジ	-12 ~ +38 dB ± 1 dB
入力インピーダンス	500 kΩ

物理的特性と電気的特性

入力	
コネクタ	正面にコンボ XLR ソケット、楽器用に¼” TS ジャック、マイク用に XLR プラグ
マイク/ライン切替	自動
ファンタム電源	ラッチングスイッチ経由、2 色 LED 搭載
ファンタム電源容量	最大 3 mA。電流がこれを超えると 48V LED が緑色から赤色に変わります
I/O	
iOS デバイス	背面に USB Micro B ソケット。Lightning ケーブル付属
トップパネルのインジケータ	
信号レベル表示	LED halo : 緑=>-24 dBFS。 赤= 0 dBFS。1 秒のホールド機能搭載
電源要件	iOS デバイス経由、または付属のケーブルと背面の USB Micro B 電源コネクタを使用する外部 USB アダプタ経由
重量および寸法	
寸法 (幅 × 高さ × 奥行き)	55 mm x 55 mm x 55 mm 2.17” x 2.17” x 2.17”
重量	0.1 kg 0.22 lb

トラブルシューティング

トラブルシューティングに関する質問がある場合は、次の Focusrite Answerbase のウェブサイトへアクセスしてください。
<https://support.focusrite.com> では、トラブルシューティングに関する多くの例を確認することができます。

著作権表示と法定通知

Focusrite は登録商標であり、iTrack One Pre は Focusrite Audio Engineering Limited の商標です。

その他すべての商標および商品名はそれらの個別の所有者の財産です。

2016 © Focusrite Audio Engineering Limited. All rights reserved.